



## PRESS RELEASE

2021年11月22日

報道関係各位

サクラ精機株式会社

### 全自動で汚物を容器ごと処理 マセレーターの愛称を「うんこマシン™」に —コロナ禍での病院業務の省力化・効率化にも貢献—

サクラ精機株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：東 竜一郎）はこのほど、すでに多くの医療機関で活用されているイギリス・DDC ドルフィン社製全自動のディスポーザブルパルプ容器粉碎機「マセレーターUno」、および大容量版の「マセレーターUltima」に、「うんこマシン™」という愛称をつけて販売することとしました\*。

\*商標出願番号：商願 2021-108885

「うんこマシン™」は、ディスポーザブルパルプ製の便尿器等を汚物ごと粉碎、排水処理を自動で行うことができる装置です。ふたの開閉などがすべてセンサーで行われるため、完全なハンズフリーで処理を行うことができ、装置を介した院内感染のリスクが大幅に低減されるとともに看護師等の医療従事者の負担軽減に大きく寄与できます。

従来、日本の医療施設では主にプラスチック製の便尿器を使用して、汚物処理室において手洗ひまたは機械によって洗浄を行って再利用しています。このため看護師等の業務負担や交差感染のリスク、処理室近辺の悪臭などが長年問題視されてきました。

「うんこマシン™」は、処理時間最大2分間と短時間で処理を行うことができ、業務効率化ばかりでなく電力・水使用量の節減にも貢献します。さらに、これまで洗浄作業に必要なとされたスペースが不要となるため、スペースを有効に活用でき、汚物処理室の環境、臭気改善にもつながります。また、コロナ禍においても、ウイルス暴露のリスクを軽減することが期待され、採用施設からは高い評価をいただいております。「うんこマシン™」の愛称によって、さらに多くの医療機関で活用していただけることを期待しております。

「うんこマシン™」 ディスポーザブルパルプ容器粉碎機「マセレーターUno」は11月24-26日に東京ビッグサイトで開催される“HOSPEx Japan 2021”に出展予定です。





マセレーター Uno



マセレーター Ultima



ディスポーザブルパルプ容器

### 【製品概要】

	Uno (ウノ)	ULTIMA (ウルティマ)
設置場所	救急外来部門 病棟部門 (小規模)	病棟部門 (中～大規模)
蓋開閉機構	全自動による開閉	
操作方法	ハンズフリー・自動運転	
パルプ処理能力※1	1-2 個	1-6 個
処理時間	約 65 秒	約 120 秒
外形寸法	W400×H975×D510mm	W500×H1,042×D600mm
重量※2	約 55Kg	約 85Kg

※1 パルプの質量や内容物により異なる場合があります。

※2 給水タンク満水時は Uno 約 70Kg / ULTIMA 約 110Kg となります。

### サクラ精機株式会社について：

サクラ精機は、感染制御分野及び病理・細胞診分野を中心とするヘルスケア事業のグローバルニッチカンパニーとして、つねに時代を先駆ける技術と製品を提供しています。

医療の領域では、医療機関に求められる安全と安心の環境づくりを目指して、確かなお客様満足をお届けしています。

また産業の領域では、精密洗浄・滅菌・水処理分野での多様なニーズにお応えする各種装置・システムを提供しています。

本件に関するお問い合わせ・資料請求は、下記までお願いいたします。

サクラ精機株式会社

感染制御事業本部 担当：犬井 孝

東京都中央区新川 1-25-12 新川フロンティアビル

TEL：03-3553-8035 E-mail：t.inui@sakurajp.com